

第1章 今治市の地域特性と地域福祉の概況

1-1 今治市の地域特性と地域福祉の概況

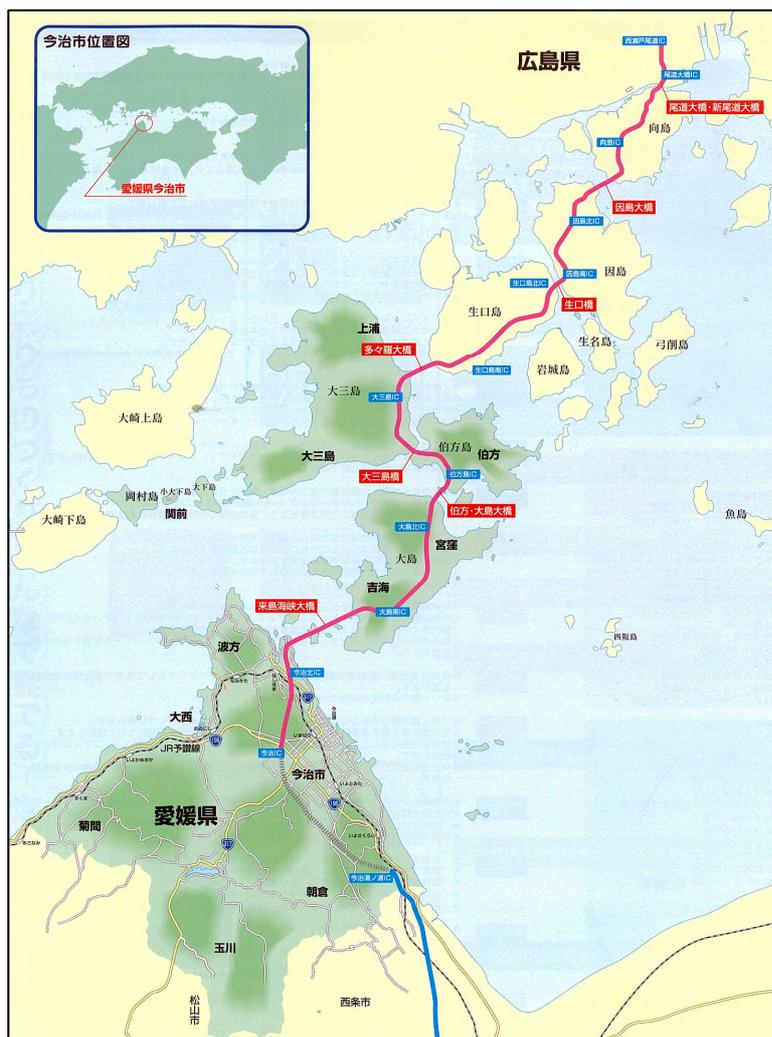
1-1-1 本市の概況

本市は、平成17年1月に旧今治市と旧越智郡11か町村（旧朝倉村、旧玉川町、旧波方町、旧大西町、旧菊間町、旧吉海町、旧宮窪町、旧伯方町、旧上浦町、旧大三島町、旧関前村）が新設合併して誕生した。

1-1-1-① 位置と地勢

本市の位置は、愛媛県の北東部に位置し、瀬戸内海のほぼ中央部に突出した高縄半島の東半分を占める陸地部と世界有数の多島美を誇る瀬戸内海の芸予諸島南半分の島々で形成された島しょ部からなっている。市域の中心を来島海峡が横断し、山間部から島しょ部まで変化に富んだ地勢となっている。

図表 1-1 今治市位置図



資料：「海響都市いまばり（今治市総合計画ダイジェスト版より）」

1-1-1-② 自然条件

瀬戸内海気候区に属し、年平均気温 15～16℃、年間降水量 900～1,300 mm程度の温暖寡雨な気候である。

1-1-1-③ 面積

東西 25 km、南北 45 kmにわたり、面積 419.85k m²のうち、宅地 7%、田畑 24%、山林 33%、その他 36%の土地利用構成となっている。

1-1-1-④ 公共交通等の状況

公共交通としては、鉄道（JR 予讃線）、しまなみ海道を連絡するバス路線、島しょ部と今治港及び島しょ部間を連絡する海上航路がある。

① 鉄道

鉄道の運行本数は、今治駅を中心に普通列車が松山方面が 1 日 24 から 25 本、西条方面が 1 日 18 本である。

図表 1-2 鉄道の運行本数

今治	特急	普通
上り（西条・高松・岡山方面）	18 本	18 本
下り（松山方面）	18 本	24～25 本

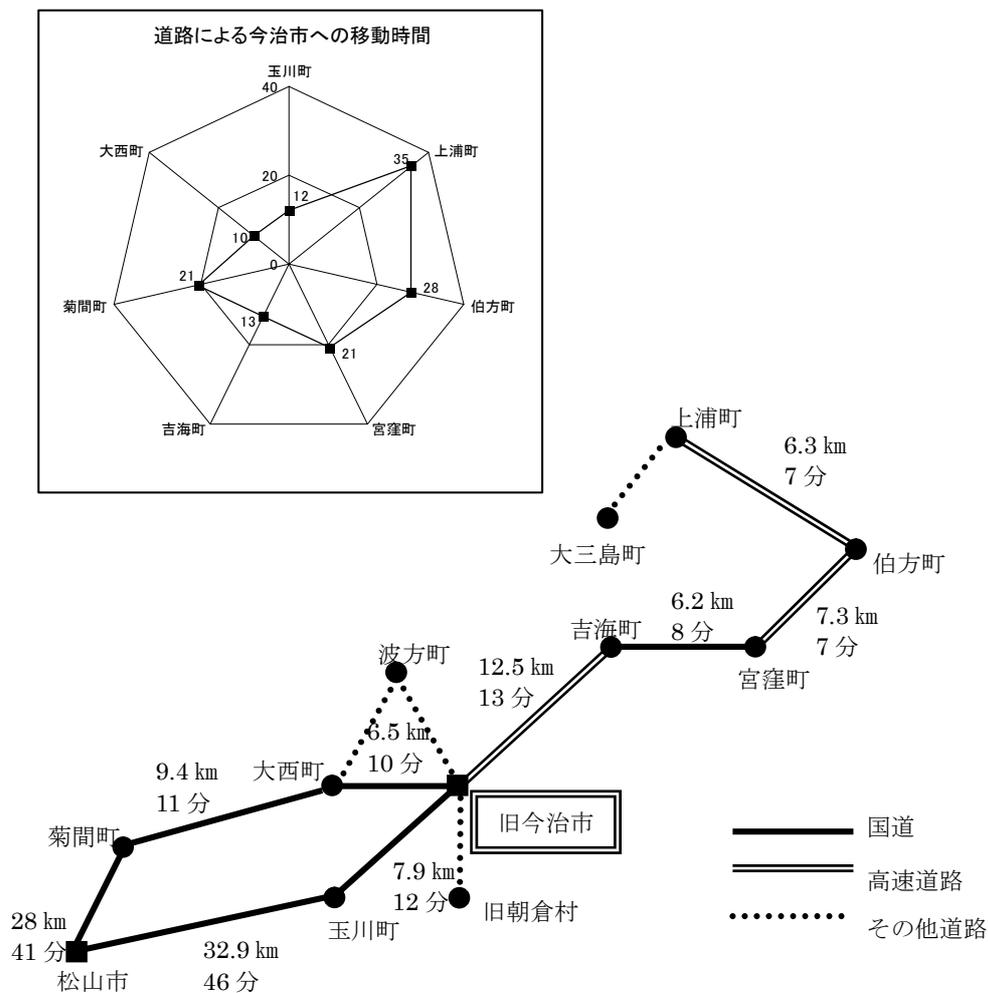
波止浜、波方、大西、伊予亀岡、菊間	特急	普通
上り	0 本	23～24 本
下り	0 本	24～25 本

伊予富田、伊予桜井	特急	普通
上り	0 本	18 本
下り	0 本	19 本

②道路

今治市の幹線道路は、国道 196 号が海岸沿いを通過し、国道 317 号が高縄半島中央部から海を経て、島しょ部を通過し広島県を結んでいる。今治市中心部までの車での到達時間は、島しょ部の上浦町からは約 35 分、陸地部の菊間町からは約 21 分となっている。

図表 1-3 道路移動時間・距離



資料：『自立型地方都市再生のための地域力整備に関する調査報告書(平成 17 年 3 月)』

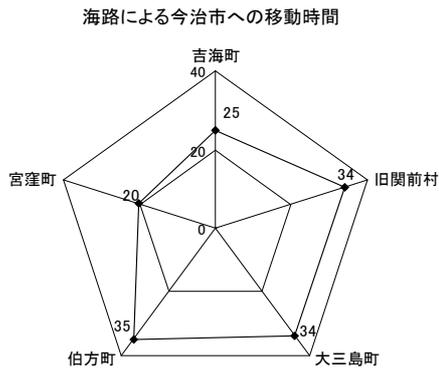
③バス

今治駅前からしまなみ海道を通り大三島まで、1 日 17 往復の急行バスが通っており、大三島の宮浦港から今治駅前まで約 60 分である。

④船舶

今治港を起点とする海上定期航路が5航路、その他が3航路あり、高速道路に比べて料金が安いために、通勤通学、物流、買い物などの交通手段として船舶の利用もさかんである。

図表 1-4 海路移動時間



図表 1-5 船舶の運行航路と運行便数



1.大三島ブルーライン	今治→宗方→木江→宮浦 (34分)	28.3 km
	フェリー	1時間30分 1日往復 4便
	快速船	1時間00分 1日往復 3便
2.せきぜん渡船	今治→大下→小大下→岡村 (34分)	22.4 km
	フェリー	1時間20分 1日往復 4便
	快速船	約50分 1日往復 2便
	島内間	約15分 1日往復 2便
3.くるしま	波止浜→来島→小島→馬島	3.8 km
		20分 1日往復9.5便
4.津島渡船	今治→津島	12 km
		30分 1日往復 1便
5.シーセブン	宮窪→鶴島→尾浦	4 km
		25分 1日往復 7便
6.芸予観光フェリー	今治→友浦→木浦→岩城→佐島→弓削→生名→土生 (20分) (15分)	37.2 km
	快速船	1時間10分 1日往復 9便
7.協和汽船	今治→下田水	6.5 km
		25分 1日往復21便
8.さざなみ渡船	津島→幸	4 km
		10分 1日往復 3便

(平成20年7月現在)

※便数は、出発地、到着地が異なる場合も含む

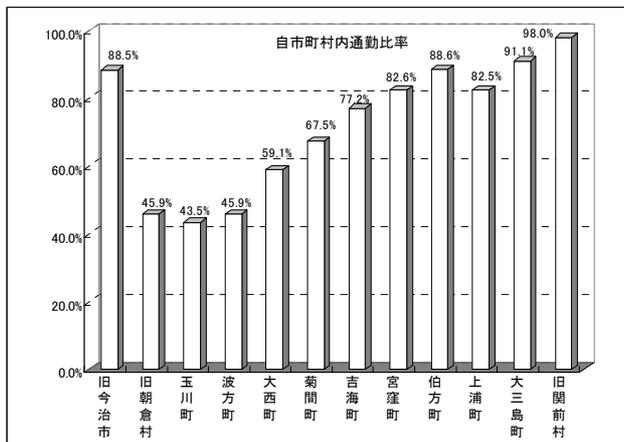
1-1-1-⑤ 通勤通学の状況

本市の通勤状況（2000年国勢調査）について旧市町村で就業している割合（自市町村内通勤率）を見ると、雇用吸収力が大きい企業が立地している旧今治市（88.5%）、伯方町（88.6%）および他地区への通勤が難しい旧関前村（98.0%）で高く、旧今治市に隣接し通勤の便が良い旧朝倉村（45.9%）、玉川町（43.5%）および波方町（45.9%）等で低くなっている。他県への通勤率が高いのは、上浦町（3.6%）と大三島町（2.4%）である。

図表 1-6 通勤の状況

	居住地												
	旧今治市	旧朝倉村	玉川町	波方町	大西町	菊間町	吉海町	宮窪町	伯方町	上浦町	大三島町	旧関前村	
当地に常住する就業者	55,392	2,535	2,832	4,281	4,316	3,638	2,117	1,760	3,389	1,940	2,114	407	
自市町村で従業	49,032	1,163	1,232	1,967	2,549	2,454	1,634	1,453	3,001	1,600	1,926	399	
他市区町村で従業	6,360	1,372	1,600	2,314	1,767	1,184	483	307	388	340	188	8	
通勤先	県内	6,121	1,369	1,589	2,269	1,758	1,180	475	299	326	269	136	4
	旧今治市		1,065	1,276	1,650	1,302	574	229	84	83	19	14	4
	松山市	700	43	54	56	116	249			15			
	新居浜市	210	9	10									
	西条市	1,609	145	78	77	83	33						
	四国中央市	25											
	旧朝倉村	380		22	13	11							
	玉川町	357	23		15	20	14						
	波方町	816	19	32		129	39			10			
	大西町	1,282	32	65	382		200						
	菊間町	263		25	29	95							
	吉海町	102			10				153	35			
	宮窪町	85							120	38			
	伯方町	102							77	40		73	31
	上島町	33									19		
	上浦町										69		83
	大三島町	25									45	155	
	東温市	46											
	その他の市町村	85	33	27	37	33	34	39	22	12	22		8
他県	239	3	11	45	9	4	8	8	62	71	52	4	

図表 1-7 自市町村内通勤比率の推移



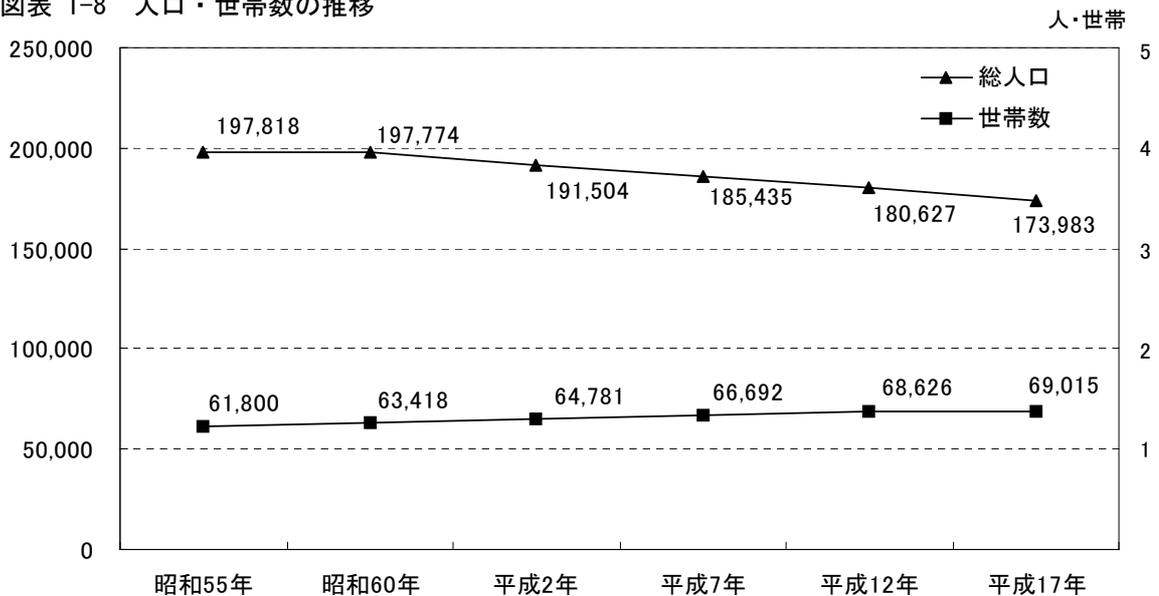
資料：国勢調査

1-1-1-⑥ 人口

①今治市の人口・世帯数の推移

本市の人口は平成 17 年の国勢調査では、約 17.4 万人であり、世帯数は約 6.9 万世帯となっている。人口は 10 年前と比較すると約 1.1 万人、約 6%減少しており、また、世帯数は 10 年間で約 2 千 3 百世帯、約 3%増加している。

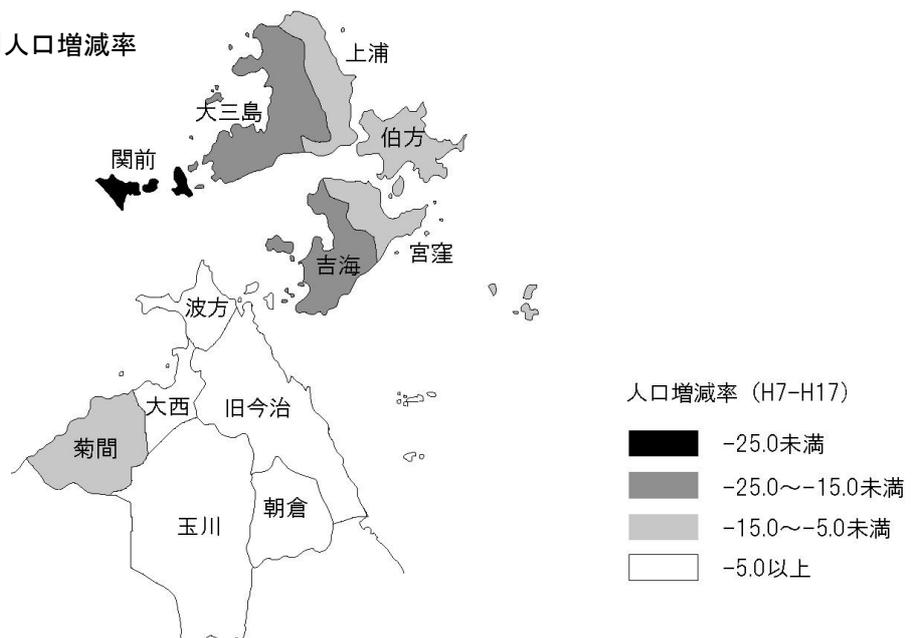
図表 1-8 人口・世帯数の推移



②旧市町村別人口・世帯数の比較

平成 7 年と平成 17 年の旧市町村別人口を比較すると、全ての地区で人口は減少しているが、人口減少率 25%以上と顕著なのが旧関前村、15~25%の減少が旧大三島町と旧吉海町であり、島しょ部の人口減少が著しい。

図表 1-9 旧市町村別人口増減率

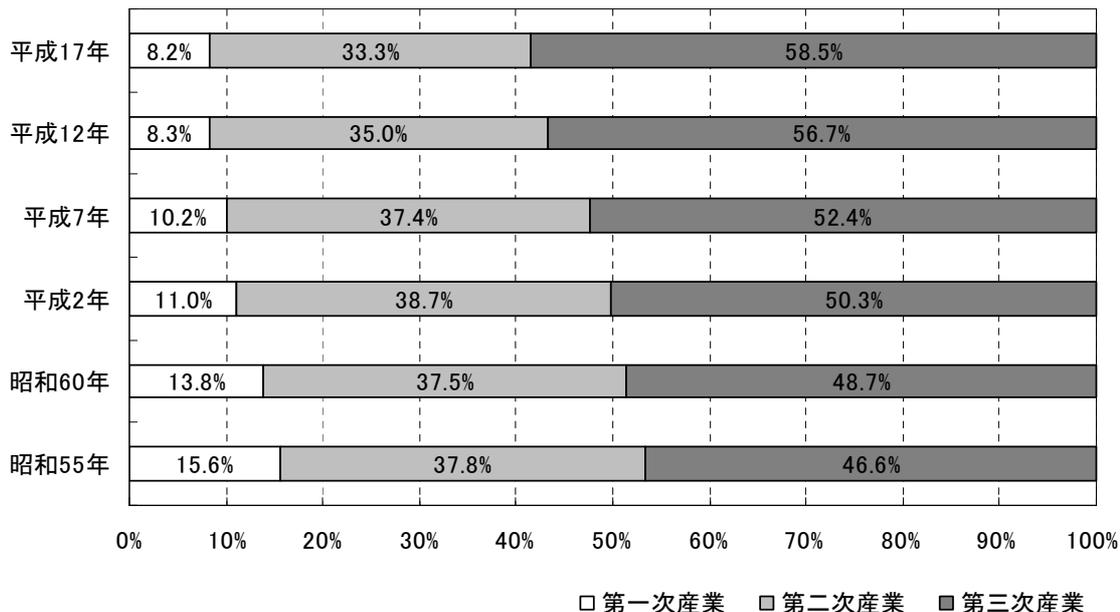


1-1-1-⑦ 産業

①産業別就業者の推移

平成17年の産業別就業人口は、第1次産業、2次産業、3次産業の割合はそれぞれ8.2%、33.3%、58.5%となっており、本市は工業が盛んであるために2次産業就業人口の比率が比較的高い。

図表 1-10 産業別就業者数の推移



注) 総数には分類不能を含まない
資料：国勢調査

②商業

平成16年の商業統計によると、本市の卸売・小売を含む店舗数は約3,000店、従業員は約15,600人で年間売上高は約4,400億円となっている。

図表 1-11 今治市の商業動向(卸売・小売)

卸売業	平成3年	平成6年	平成9年	平成11年	平成14年	平成16年
商店数	801	769	747	739	646	652
従業者数(人)	5,414	5,507	5,196	5,091	4,607	4,700
年間販売額(百万円)	316,270	360,528	310,888	343,168	264,496	274,553

小売業	平成3年	平成6年	平成9年	平成11年	平成14年	平成16年
商店数	3,404	3,019	2,916	2,860	2,599	2,366
従業者数(人)	11,080	10,969	11,076	12,286	11,546	10,885
年間販売額(百万円)	177,338	186,117	188,710	182,768	178,787	167,936

卸売業+小売業	平成3年	平成6年	平成9年	平成11年	平成14年	平成16年
商店数	4,205	3,788	3,663	3,599	3,245	3,018
従業者数(人)	16,494	16,476	16,272	17,377	16,153	15,585
年間販売額(百万円)	493,608	546,645	499,598	525,936	443,283	442,489

資料：商業統計表

③工業等

本市の工業は、平成 17 年現在事業所数 546、従業者数 11,287 人、製造品出荷額等約 7,000 億円となっている。事業所数、従業者数ともに平成 3 年以降一貫して減少の傾向にあり、この 14 年間でそれぞれ 51.8%、57.3%になっている。製造品出荷額等は主力産業である造船業が盛況である等の理由により、14 年間で 3 割程度増加している。

図表 1-12 今治市の工業動向

	平成3年	平成6年	平成9年	平成12年	平成15年	平成17年
工業事業所数	1,055	942	828	790	628	546
増減率	—	-10.7%	-12.1%	-4.6%	-20.5%	-13.1%
従業者数(人)	19,703	18,248	16,530	14,425	12,348	11,287
増減率	—	-7.4%	-9.4%	-12.7%	-14.4%	-8.6%
製造品出荷額(百万円)	521,936	536,063	559,114	536,914	563,002	696,704
増減率	—	2.7%	4.3%	-4.0%	4.9%	23.7%

資料:工業統計表

<今治市の主要な製造業等>

本市の主要な製造業は造船、タオル関連産業（染色整理業、縫製品工業）であり、その他地域の立地性を活用した海運業、窯業、石材業、製塩業が主な地場産業となっている。

地区別工業の状況

図表 1-13 今治市の従業者 4 人以上の業種別事業所数（2002 年現在）

	食料品	飲料・煙草・飼料	衣服・繊維	木材・木製品・家具・装飾品	パルプ・紙・紙加工	出版・印刷	化学・プラスチック	窯業・土石	鉄鋼・金属	一般機械・電気機械・輸送用機械	その他	合計
今治市計	51	4	324	32	6	23	17	55	51	69	9	641
旧今治市	40	2	249	24	4	19	10	11	31	32	7	429
旧朝倉村			15	1	1			1	2			20
玉川町			9	1						1	1	12
波方町	1		16	4				2	7	7		37
大西町			9		1	1	1	1	9	16		38
菊間町	2		3	1		2	2	23		1		34
吉海町	1		7	1				5	1	2		17
宮窪町	4	1						6	1			12
伯方町		1	12				3	2		7	1	26
上浦町	1		3			1				2		7
大三島町	2		1				1	4		1		9
旧関前村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

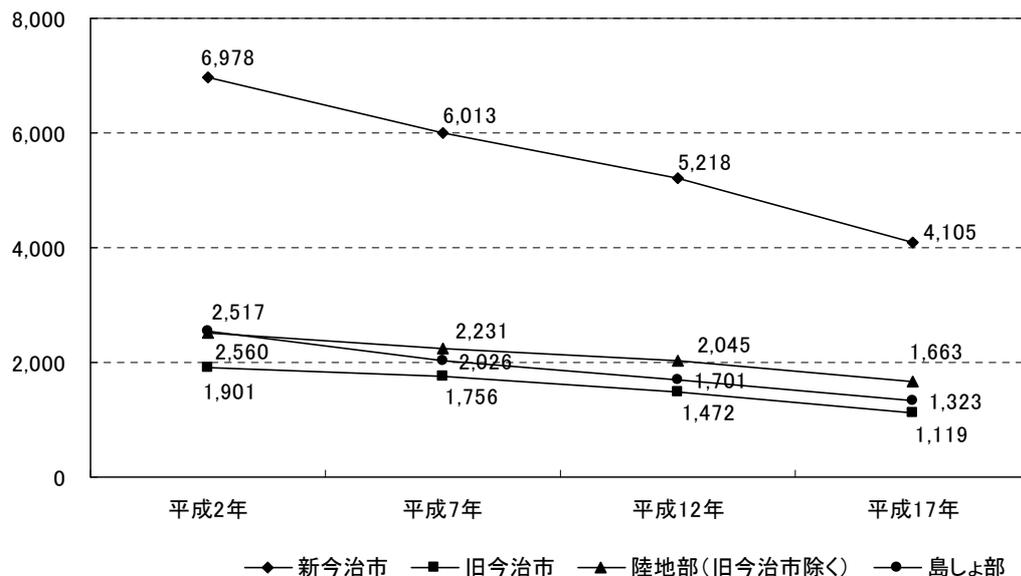
資料:愛媛県統計年鑑

④農業

本市の農家数は、平成17年現在4,105戸であり、平成2年以降15年間で58.8%に減少している。

旧越智郡陸地部、島しょ部については、旧今治市に比べて農家数は、人口の割には高い割合となっている。

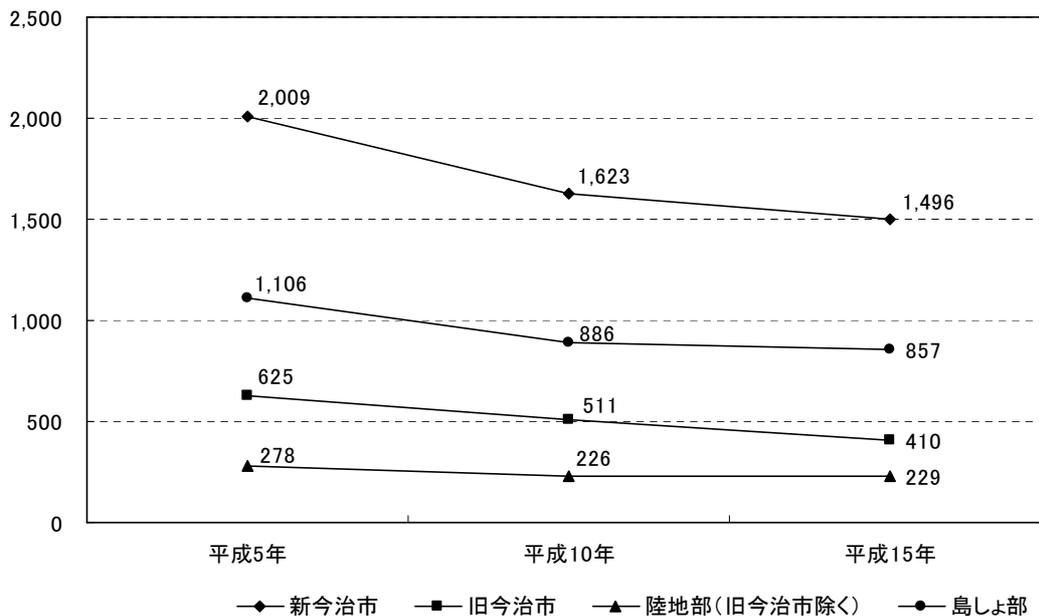
図表 1-14 農家数(戸)の推移



⑤漁業

本市の漁業就業人口は、平成15年現在1,496人で、平成5年以降10年間で約3割減少している。旧越智郡島しょ部の漁業就業人口は、本市全体の約6割を占めている。

図表 1-15 漁業就業者数(人)の推移



資料：漁業センサス及び今治市総合計画

⑥観光

本市の平成 18 年現在の観光客入り込み客数は、約 467 万人で、宿泊客が約 7%で多くが日帰り客となっている。県内外客の割合は 55%が県内客で、県外客よりも 1 割程度多い。

平成 17 年と比較すると、1 年間で 3.5 万人程度観光入り込み客数が増加している。

図表 1-16 観光客数の推移

単位：人

				(再掲)	
	総数	日帰り客	宿泊客	県外客	県内客
平成17年	4,640,254	4,331,609	308,645	2,040,255	2,599,999
平成18年	4,675,463	4,342,457	333,006	2,121,603	2,553,860
増減率	0.8%	0.3%	7.9%	4.0%	-1.8%

注) 観光客数は推計値

資料：観光課

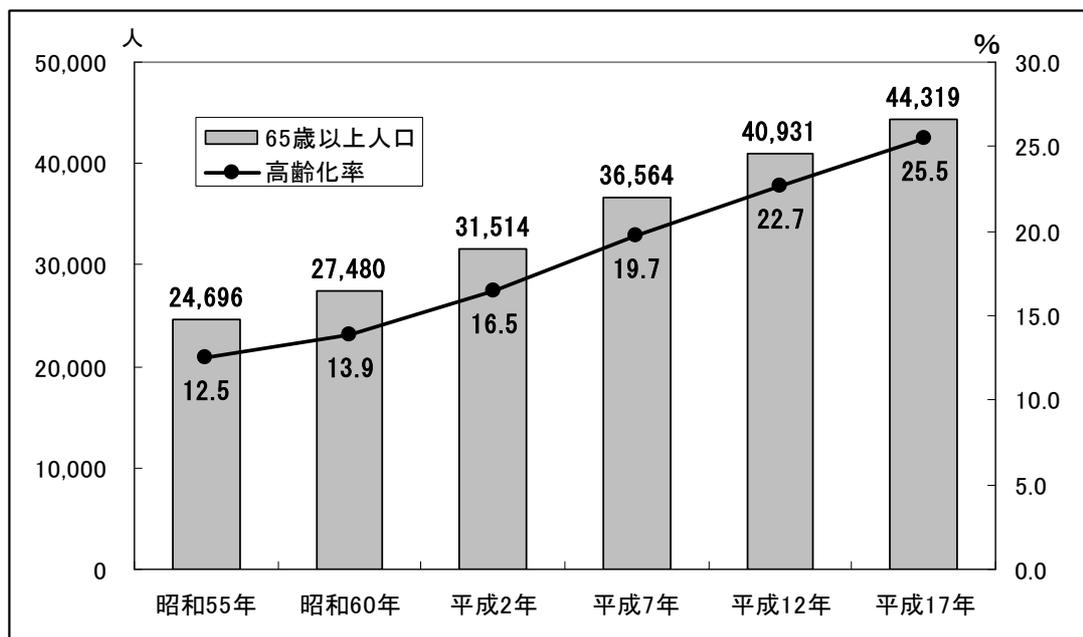
1-2 地域福祉の概況

1-2-1 高齢者の状況

①65歳以上人口の推移

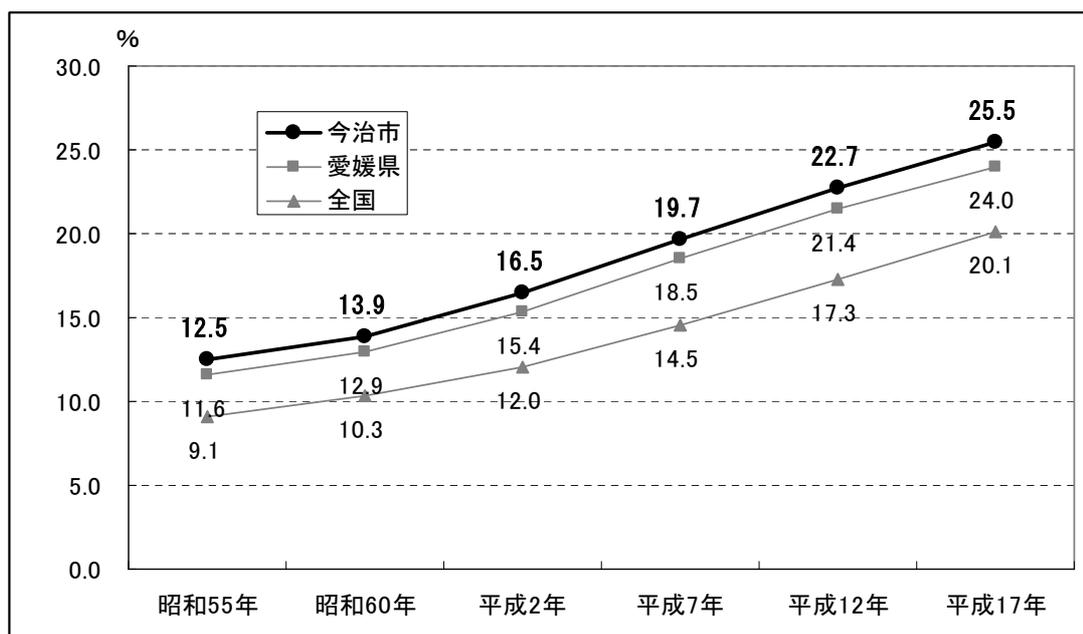
65歳以上の高齢者人口は、平成17年の国勢調査では、44,319人、25.5%となっており、愛媛県の平均よりも1.5ポイント、国の平均よりも5.4ポイント高齢者の比率が高い。

図表 1-17 65歳以上人口及び高齢化率の推移



資料：国勢調査

図表 1-18 高齢化率の比較（本市、愛媛県、全国）



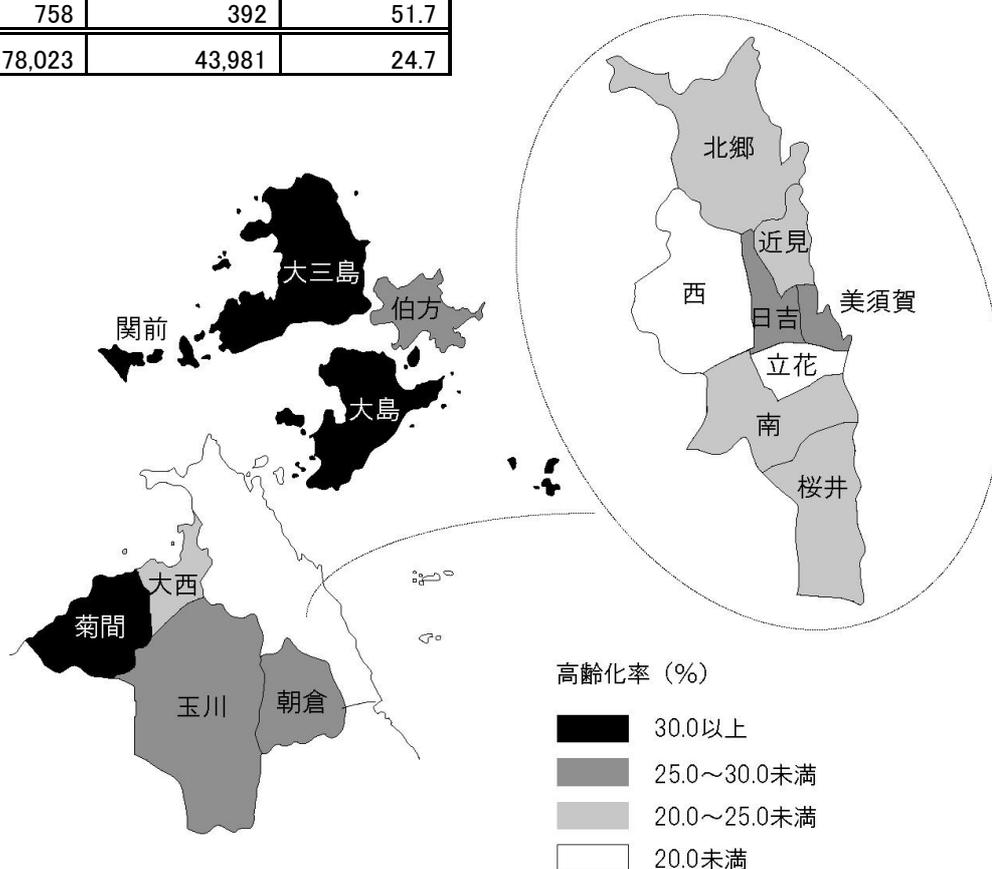
資料：国勢調査

②地区別（日常生活圏域※別）高齢者人口と高齢化率

図表 1-19 地区別（日常生活圏域※別）高齢者人口と高齢化率

		人口(人)	高齢者人口(人)	高齢化率(%)
旧市内	美須賀	8,546	2,480	29.0
	日吉	17,639	4,616	26.2
	近見	11,574	2,670	23.1
	立花	19,695	3,908	19.8
	桜井	15,774	3,216	20.4
	南	19,070	3,807	20.0
	西	17,845	3,553	19.9
	北郷	15,766	3,619	23.0
陸地部	朝倉	5,081	1,317	25.9
	玉川	5,942	1,674	28.2
	大西	9,003	1,833	20.4
	菊間	7,535	2,367	31.4
島しょ部	大島	8,280	2,882	34.8
	伯方	7,795	2,271	29.1
	大三島	7,720	3,376	43.7
	関前	758	392	51.7
計	178,023	43,981	24.7	

市内 16 の日常生活圏域別の高齢者人口は、「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成 18 年 3 月策定）」によれば、高齢化率 50 パーセント以上が関前地区、30%以上が菊間地区、大島地区、大三島地区、25%～30%が美須賀地区、日吉地区、朝倉地区、玉川地区および伯方地区となっており、島しょ部で高齢化が顕著である。



注) 日常生活圏域の区分は当計画による。

資料：「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成 18 年 3 月策定）」

③単身高齢者数

本市の65歳以上の単身高齢者数は、平成17年の国勢調査では8,051人で一般世帯に占める比率は11.7%であり、平成12年と比較すると962人増加し、一般世帯に占める比率も1.4%増加している。

図表 1-20 65歳以上単身者数の推移

	平成12年	平成17年
65歳以上単身者(人)	7,089	8,051
一般世帯に占める割合(%)	10.3	11.7

資料：国勢調査

④地区別（日常生活圏域※別）介護保険要介護認定者数

本市の介護保険要介護認定者数は、平成19年度8,686人である。

また、平成18年3月の「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」によると、介護保険要介護認定者数は、9,117人、対65歳以上人口比(認定率)20.7%となっている。市内16の日常生活圏域別に見ると、認定率が最も高いのは桜井地区の27.6%、認定率が20～25パーセントとなっているのが、朝倉地区、玉川地区、菊間地区および大島地区、また、旧今治市では美須賀地区、日吉地区、立花地区、西地区および北郷地区となっている。高齢化率が高い島しょ部の関前地区、大三島地区の認定率は、17%台となっている。

図表 1-21 介護保険要介護認定者数の推移

単位：人

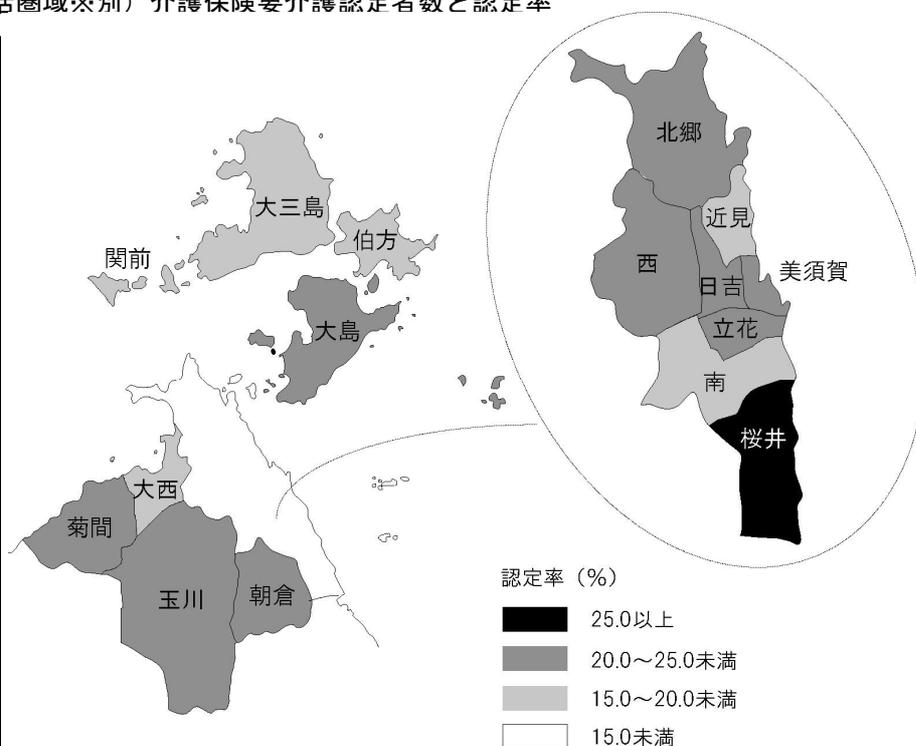
	第1号被 保険者数	要介護認定者数(第2号被保険者を含む)						
		経過的 要介護 (要支援)	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
平成13年度	—	961	1,523	1,087	761	731	890	5,953
平成14年度	—	1,237	2,034	1,255	909	822	941	7,198
平成15年度	—	1,516	2,436	1,192	976	832	997	7,949
平成16年度	44,022	1,611	2,664	1,280	952	865	929	8,301
平成17年度	44,766	1,668	2,645	1,341	1,096	865	972	8,587
平成18年度	45,892	1,475	2,600	1,466	1,203	951	994	8,689
平成19年度	46,581	2,267	1,529	1,579	1,305	984	1,022	8,686

※各年度末時点

資料：H13～H15年度はWAM NET、H16年度はHP「今治市の統計」、H17～H19年度は高齢介護課資料

図表 1-22 地区別（日常生活圏域※別）介護保険要介護認定者数と認定率

	認定者数(人)	認定率(%)
美須賀	617	24.9
日吉	998	21.6
近見	492	18.4
立花	811	20.8
桜井	888	27.6
南	646	17.0
西	762	21.5
北郷	751	20.8
朝倉	314	23.8
玉川	409	24.4
大西	311	17.0
菊間	491	20.7
大島	576	20.0
伯方	395	17.4
大三島	586	17.4
関前	70	17.9
計	9,117	20.7



注1) 日常圏域の区分は当計画による。

注2) 認定率は高齢者人口に対する認定者数の割合。

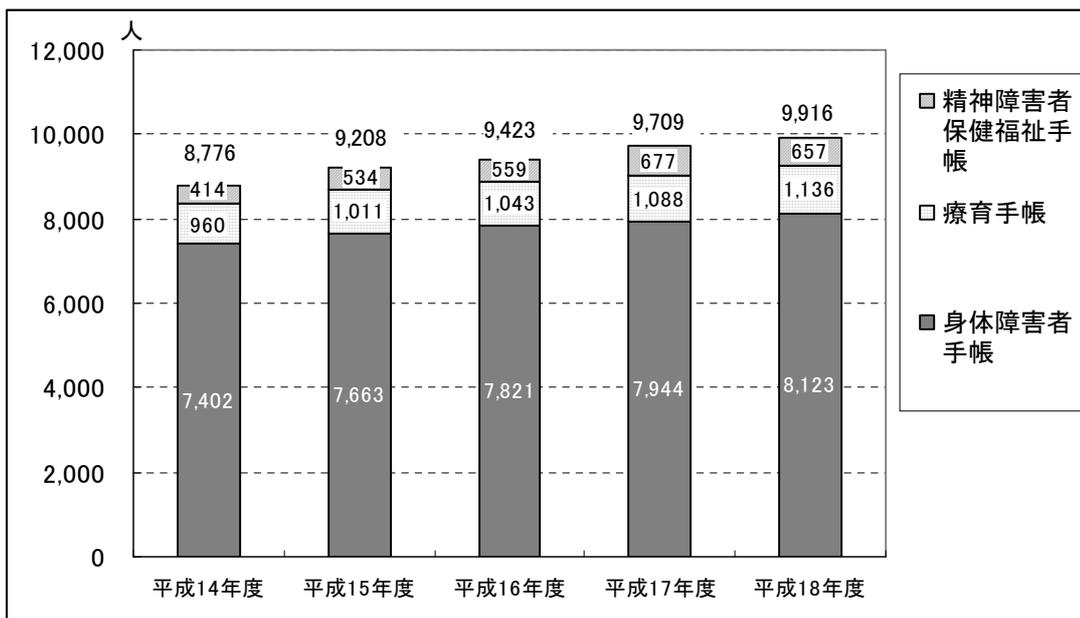
資料：「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成18年3月策定）」

1-2-2 障害者の状況

①障害者数の推移

本市の障害者手帳所持者は、平成18年度現在合計で9,916人で、そのうち身体障害者手帳所持者が約82%を占めている。身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者ともに増加の傾向にある。

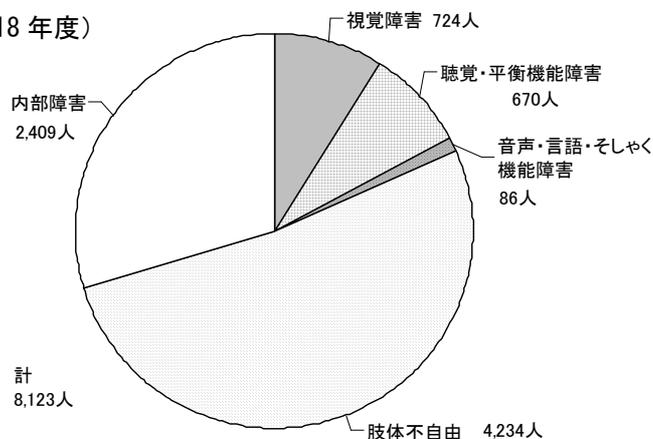
図表 1-23 障害者手帳所持者数の推移



②身体障害者手帳の種類(平成18年度)

身体障害の種類別は、肢体不自由(52.1%)と内部障害(29.7%)が多い。

図表 1-24 身体障害者手帳の種類(平成18年度)

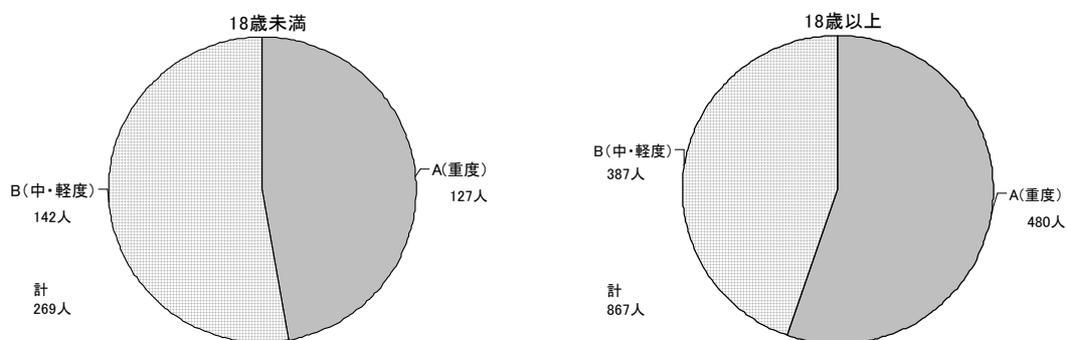


資料：障害福祉課

③療育手帳の等級(平成 18 年度)

療育手帳の等級は、18 歳未満では重度障害者の方が少なく、18 歳以上では重度障害者の方が少し多い。

図表 1-25 療育手帳の等級(平成 18 年度)

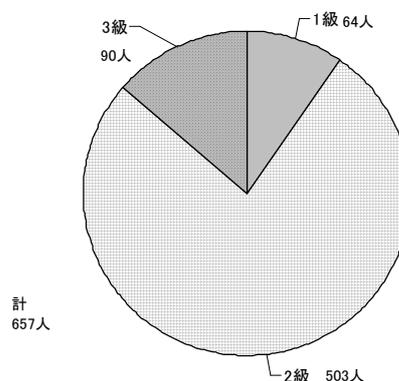


資料：障害福祉課

④精神障害者保健福祉手帳の等級(平成 18 年度)

精神障害者保健福祉手帳の等級は、2 級が全体の 76.6%を占めている。

図表 1-26 精神障害者保健福祉手帳の等級(平成 18 年度)



資料：障害福祉課

⑤通院医療費公費負担承認者の推移

通院医療費公費負担承認者数は、平成 17 年度現在、1,666 人となっており、平成 14 年度以降増加の傾向にあり、毎年 100 人程度増加している。

図表 1-27 通院医療費公費負担承認者数の推移

	通院医療費公費負担承認者(人)
平成14年度	1,327
平成15年度	1,422
平成16年度	1,528
平成17年度	1,666

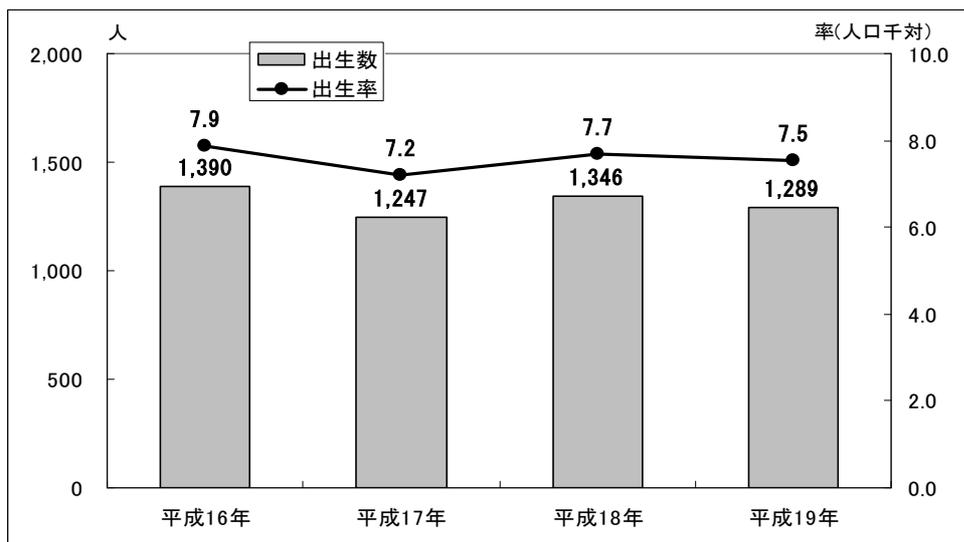
注)各年度末(資料データを年度単位に再編)
資料：障害福祉課(「障害者計画・障害福祉計画(平成 19 年 3 月)」より)

1-2-3 子どもの状況

①出生数・出生率の推移

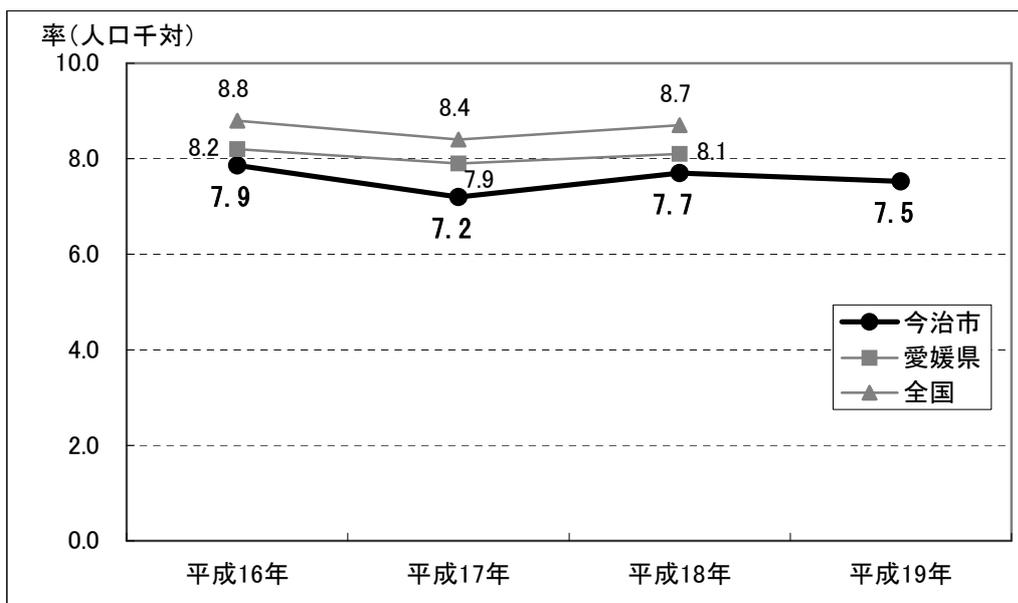
本市の平成19年の出生数は1,289人で、普通出生率は7.5となっている。平成18年では7.7で全国と比較すると、本市が約1ポイント低く、愛媛県との比較でも0.4ポイント低い。

図表 1-28 出生数及び出生率の推移



資料：平成16年～18年は今治保健所ホームページ（平成17年は国勢調査人口、その他は県統計課推計人口より算出、いずれも10月1日現在）、平成19年については出生数を「今治市の統計」（市民課）より、人口を県統計課推計人口（10月1日現在）より算出

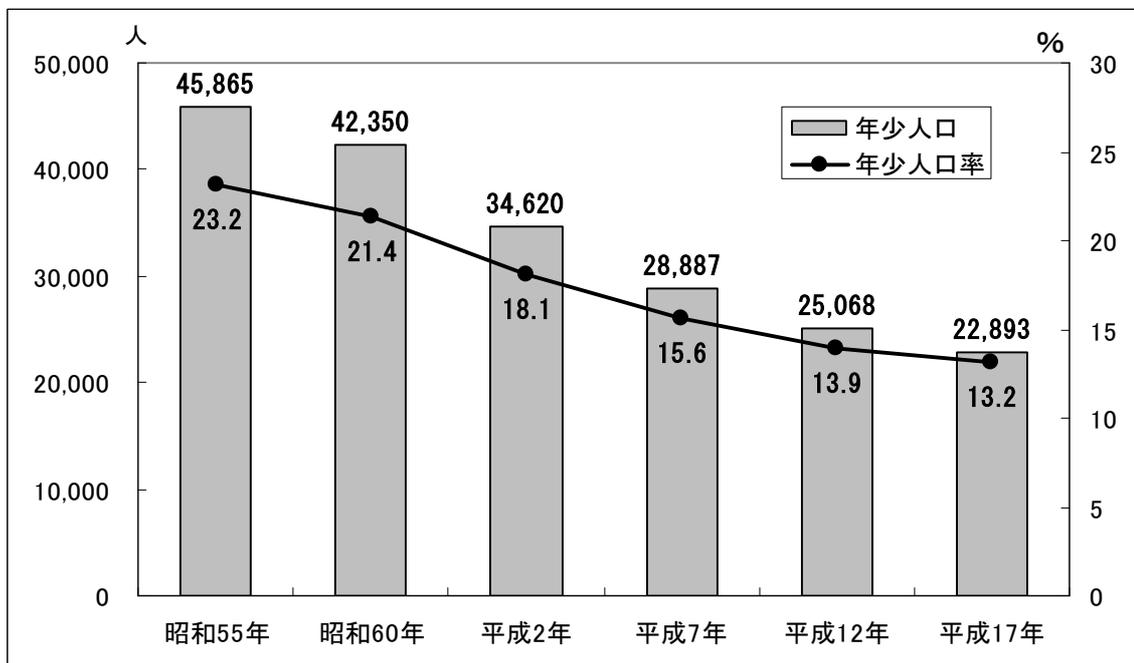
図表 1-29 出生率の比較（本市、愛媛県、全国）



②年少人口（0～14歳）の推移

本市の0～14歳までの年少人口は、平成17年の国勢調査では22,893人で、人口比13.2%となっている。年少人口は、昭和55年以降一貫して減少傾向にある。

図表 1-30 年少人口及び年少人口率の推移

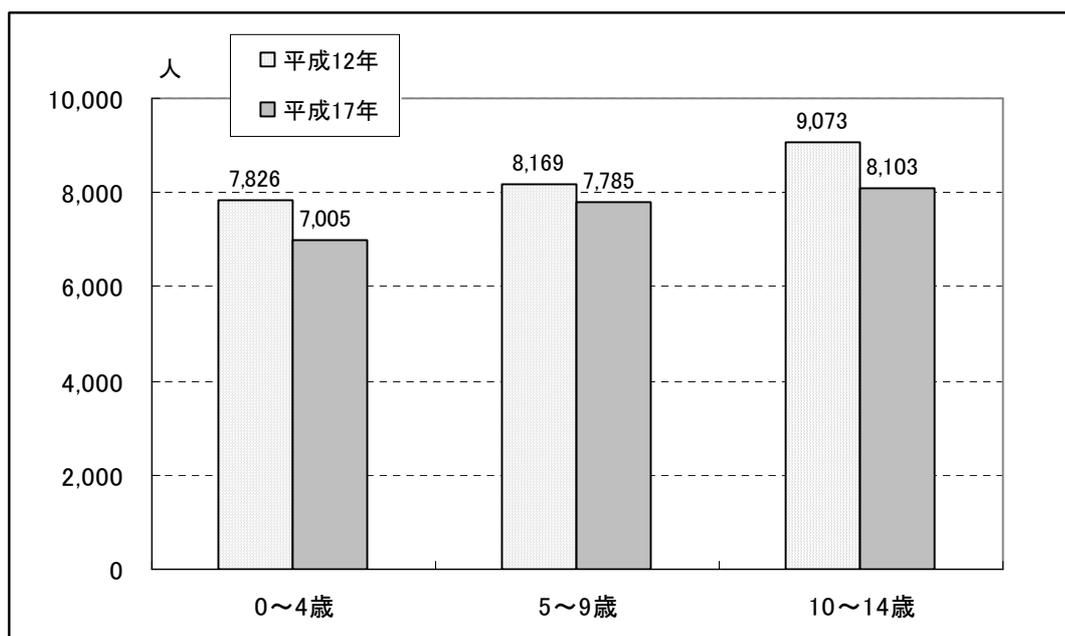


資料：国勢調査

③5歳階級別年少人口の推移

年少人口を5歳階級に分類し、平成12年と17年を比較すると年齢が低いほど人口が少なく0～4歳と10～14歳は5年間で約1割減少している。

図表 1-31 5歳階級別年少人口の推移



資料：国勢調査

④地区別年少人口数及び年少人口率

平成17年の合併前の旧市町村別年少人口率は、旧越智郡島しょ部の年少人口比率が低く、旧吉海町、旧上浦町、旧大三島町および旧関前村では10%以下となっている。特に旧関前村では、14歳以下の人口が36人と少なく、年少人口の比率も5.3%である。

図表 1-32 地区別年少人口数及び年少人口率

	年少人口(人)	年少人口率(%)
旧今治市	15,954	13.8
朝倉村	619	12.9
玉川町	702	12.4
波方町	1,184	12.6
大西町	1,185	13.6
菊間町	835	11.7
吉海町	432	9.8
宮窪町	450	13.3
伯方町	901	12.3
上浦町	314	9.3
大三島町	281	7.5
関前村	36	5.3
計	22,893	13.2



年少人口率 (%)

- 10.0以下
- 10.0～15.0未満
- 15.0以上

資料：国勢調査

⑤保育所の状況

本市の保育所数は、平成20年4月現在公立31箇所、私立が10箇所であり、定員は3,305人となっている。保育所ごとの入所年齢及び利用可能サービスは以下の表の通りである。

図表 1-33 保育所の状況

平成20年4月現在

	保育所名	定員	入所年齢		利用可能サービス				
	私立(私)	人	何歳から	何歳まで	延長	一時	障害児	土曜午後	
旧今治市	立花	100	生後90日	就学前	○	×	○	○	
	鳥生	120	生後90日	就学前	○	×	○	○	
	常盤	150	生後90日	就学前	○	×	○	○	
	城東	150	生後90日	就学前	○	○	○	○	
	別宮	200	生後90日	就学前	○	×	○	○	
	波止浜	100	生後90日	就学前	○	×	○	○	
	乃万	100	生後90日	就学前	○	○	○	○	
	日高	120	生後90日	就学前	○	×	○	○	
	清水	100	生後90日	就学前	○	○	○	○	
	富田	130	生後90日	就学前	○	×	○	○	
	桜井	100	生後90日	就学前	○	×	○	○	
	若葉(私)	90	生後90日	就学前	○	○	○	○	
	志々満(私)	90	生後90日	就学前	○	○	○	○	
	今治中央乳児(私)	60	生後57日	満2歳	○	×	○	○	
	今治北乳児(私)	90	生後57日	満2歳	○	○	○	○	
	白鳩(私)	60	生後90日	就学前	○	○	○	○	
今治虎岳(私)	50	6ヶ月	就学前	○	○	○	○		
小計	1,810								
旧越智郡陸地部	朝倉村 龍門(私)	45	生後57日	就学前	○	×	○	○	
	朝倉(私)	90	生後57日	就学前	○	×	○	○	
	玉川町 日の出	45	満1歳	就学前	×	×	○	×	
	九和	90	満1歳	就学前	×	×	○	×	
	波方町 樋口	90	8ヶ月	就学前	○	×	○	○	
	波方	60	8ヶ月	就学前	×	×	○	○	
	小部	60	8ヶ月	就学前	×	×	○	○	
	大西町 大井(私)	120	生後57日	就学前	○	×	○	○	
	小西(私)	90	生後57日	就学前	○	×	○	○	
	菊間町 亀岡	60	8ヶ月	就学前	×	×	○	×	
菊間	120	8ヶ月	就学前	×	○	○	×		
小計	870								
旧越智郡島しょ部	吉海町 吉海	90	8ヶ月	就学前	×	○	○	×	
	吉海南	45	満1歳	就学前	×	×	○	×	
	宮窪町 宮窪	90	満1歳	就学前	×	×	○	×	
	伯方町	伊方	30	満1歳	就学前	×	×	○	×
		北浦	30	満1歳	就学前	×	×	○	×
		伯方	90	10ヶ月	就学前	×	×	○	×
	上浦町	有津	45	満1歳	就学前	×	×	○	×
		瀬戸	30	満1歳	就学前	×	×	○	×
		井口	45	満1歳	就学前	×	×	○	×
	大三島町	盛	20	満1歳	就学前	×	×	○	×
		宮浦	60	6ヶ月	就学前	×	×	○	×
	関前村	岡山	20	7ヶ月	就学前	×	×	○	×
		岡村	30	満1歳	就学前	×	×	○	×
小計	625								
合計	3,305								

資料：市ホームページ

⑥小学校および児童数

本市の小学校は、平成20年現在30校であり、児童数は9,166人となっている。地区別に見ると旧今治市内に16校、6,380人、旧越智郡陸地部に8校、1,845人、旧越智郡島しょ部に6校、941人となっている。どの地区も低学年になるほど児童数が少ない傾向にある。また、放課後児童クラブが旧今治市内を中心に23校で運営されている。

図表 1-34 小学校の状況

(平成20年5月1日現在) 単位:人

	学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	
旧今治市	今治	23	18	7	25	16	20	109	
	美須賀	14	17	10	19	9	14	83	
	日吉	13	22	22	25	25	31	138	
	別宮	43	53	54	54	54	63	321	
	常盤	104	127	103	111	114	122	681	
	近見	59	54	58	61	42	53	327	
	立花	78	79	81	86	87	88	499	
	鳥生	93	91	84	103	90	76	537	
	城東	36	40	41	46	52	40	255	
	桜井	96	102	75	93	95	85	546	
	国分	53	44	53	50	69	53	322	
	富田	115	125	111	95	107	100	653	
	清水	57	78	63	80	52	74	404	
	日高	118	105	100	105	91	106	625	
	乃万	68	75	79	82	83	88	475	
波止浜	66	64	62	66	71	76	405		
	小計	1,036	1,094	1,003	1,101	1,057	1,089	6,380	
旧越智郡陸地部	朝倉村	上朝	8	10	6	18	16	23	81
		下朝	22	23	25	29	33	43	175
	玉川町	鴨部	16	7	25	18	16	25	107
		九和	41	25	36	38	37	33	210
	波方町	波方	69	73	69	89	81	77	458
	大西町	大西	72	86	86	82	72	80	478
	菊間町	亀岡	14	17	19	20	15	24	109
		菊間	36	38	35	38	35	45	227
	小計	278	279	301	332	305	350	1,845	
旧越智郡島しょ部	吉海町	吉海	33	29	23	35	29	28	177
	宮窪町	宮窪	22	23	29	28	31	27	160
	伯方町	伯方	37	66	63	64	56	81	367
	上浦町	上浦	19	14	20	15	28	20	116
	大三島町	大三島	24	22	16	14	15	17	108
	関前村	岡村	2	1	2	3	2	3	13
	小計	137	155	153	159	161	176	941	
	合計	1,451	1,528	1,457	1,592	1,523	1,615	9,166	

資料：市ホームページ

⑦中学校および生徒数

本市の中学校は、平成20年現在18校であり、生徒数は4,280人となっている。地区別に見ると旧今治市内に8校、3,100人、旧越智郡陸地部に4校、645人、旧越智郡島しょ部に6校、535人となっている。

図表 1-35 中学校の状況

(平成20年5月1日現在) 単位:人

		学校名	1年	2年	3年	合計
旧今治市		美須賀	25	41	42	108
		日吉	170	174	194	538
		近見	78	70	90	238
		立花	163	161	146	470
		桜井	114	134	132	380
		南	156	149	137	442
		西	162	172	159	493
		北郷	148	139	144	431
	小計		1,016	1,040	1,044	3,100
旧越智郡陸地部	朝倉村	朝倉	36	46	57	139
	玉川町	玉川	44	34	28	106
	大西町	大西	63	78	74	215
	菊間町	菊間	58	62	65	185
	小計		201	220	224	645
旧越智郡島しょ部	吉海町	吉海	30	32	34	96
	宮窪町	宮窪	22	33	35	90
	伯方町	伯方	62	68	72	202
	上浦町	上浦	33	22	29	84
	大三島町	大三島	17	21	17	55
	関前村	関前	2	2	4	8
	小計		166	178	191	535
合計			1,383	1,438	1,459	4,280

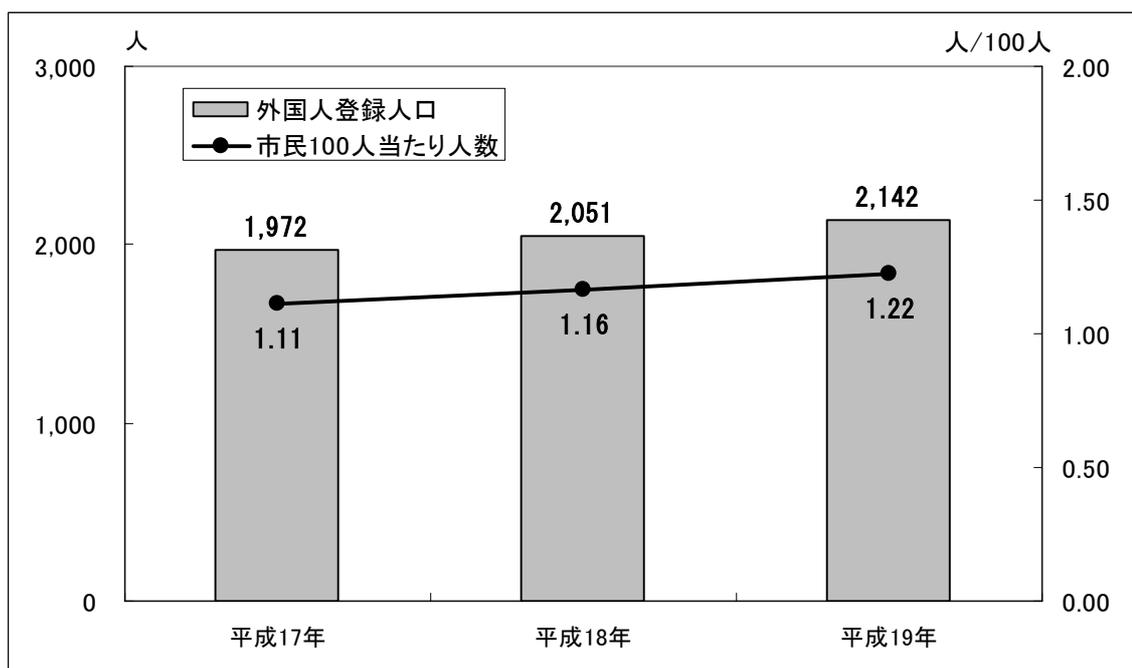
資料：市ホームページ

1-2-4 外国人の状況

①外国人登録人口の推移

本市の外国人登録人口は、平成19年現在2,142人で、人口100人当たり1.22人となっている。本市の場合は造船業やタオル産業が盛況であることから、外国人の研修労働者等が多くなっているものと思われる。国籍別には、中国国籍が約8割を占めている。

図表 1-36 外国人登録人口及び市民100人当たり人数の推移



注) 「市民100人当たり人数」は住民基本台帳人口(各年末現在)100人当たりで算出。
資料: 市民課(各年末現在)

図表 1-37 国籍別外国人登録人口の推移

単位: 人

	平成17年	平成18年	平成19年
中国	1,542	1,603	1,702
朝鮮・韓国	104	103	96
フィリピン	137	144	146
ブラジル	77	80	78
インドネシア	23	28	23
米国	14	20	20
英国	10	9	10
スペイン	—	—	—
その他(無国籍を含む)	65	64	67
総数	1,972	2,051	2,142

1-2-5 生活保護の状況

①生活保護の推移

本市の生活保護世帯数は、平成19年度は1,136世帯、保護率8.5%(パーミル)で、平成17年度以降同様の傾向が続いている。

図表 1-38 生活保護世帯数の推移

	実世帯数(世帯)	実人員(人)	保護費総額(千円)	保護率(%)
平成17年度	1,141	1,501	2,523,166	8.50
平成18年度	1,131	1,463	2,464,455	8.34
平成19年度	1,136	1,477	2,339,062	8.49

注1) 保護率=実人員/年度末現在の住民登録人口×1,000

注2) 実世帯数、実人員は年度の月平均

資料：援護課

1-2-6 市民活動の状況

①地区別自治会数の状況

自治会区分は、地区自治会が27、単位自治会が1,003となっている。その内訳は以下の表の通りである。

図表 1-39 自治会等組織の状況

地区名	単位自治会数
今治	674
美須賀	
日吉	
別宮	
常盤	
近見	
立花	
鳥生	
城東	
桜井	
国分	
富田	
清水	
日高	
乃万	
波止浜	
朝倉	
玉川	32
波方	11
大西	9
菊間	186
吉海	23
宮窪	11
伯方	5
上浦	6
大三島	9
関前	20
計	1,003

資料：生活交通課（平成20年4月1日現在）

②地区別民生委員・児童委員数

本市の民生委員・児童委員は、27 地区に 360 人が委嘱されており、その内、主任児童委員は 53 人である。平成 19 年度の相談・支援延件数は 14,353 件である。

図表 1-40 地区別民生委員・児童委員及び主任児童委員定数

地区名	民生委員・児童委員定数	主任児童委員定数
今治	10	2
美須賀	9	2
日吉	12	2
別宮	13	2
常盤	20	2
近見	15	2
立花	14	2
鳥生	11	2
城東	7	2
桜井	18	2
国分	8	2
富田	14	2
清水	11	2
日高	10	2
乃万	11	2
波止浜	12	2
朝倉	11	2
玉川	16	2
波方	18	2
大西	14	2
菊間	20	2
吉海	18	2
宮窪	12	2
伯方	19	2
上浦	13	2
大三島	18	2
関前	6	1
計	360	53

図表 1-41 民生委員・児童委員の相談・支援延件数と活動状況(平成 19 年度)

内容	平成19年度延件数
相談・支援件数	14,353
その他の活動 (調査・実態把握・証明 事務・研修など)	42,093
訪問回数	77,772
連絡回数 (委員相互・関係機関)	23,107
活動日数	56,955

資料：福祉総務課（平成 20 年 4 月 1 日現在）

③社会福祉協議会の組織

本市の社会福祉協議会の組織は、総務福祉部、地域福祉部および介護事業部の3部組織になっており、合併前の旧市町村に1箇所ずつ12支部を設置し、介護に関する事業拠点10箇所で運営されている。

図表 1-42 社会福祉協議会の組織

部名	支部(課)名	係, サービスセンター等
総務福祉部	総務福祉課	総務係
		財務係
地域福祉部	地域福祉課	ふれあい福祉係
		相談援助係
	今治支部	
	朝倉支部	
	玉川支部	
	波方支部	
	大西支部	
	菊間支部	
	吉海支部	
	宮窪支部	
	伯方支部	
	上浦支部	
	大三島支部	
関前支部		
介護事業部	居宅介護課 (今治事業所)	今治市社協介護サービスセンター ・訪問入浴介護事業 ・デイサービスセンター愛らんど今治 ・福祉用具販売貸与事業
		今治市社協介護支援センター
	訪問介護課 (玉川事業所)	今治市社協介護サービスセンター玉川 (訪問介護事業所)
	朝倉事業所	今治市社協デイサービスセンター朝倉
	波方事業所	今治市社協デイサービスセンター波方
	菊間事業所	今治市社協デイサービスセンター菊間
	大島事業所	今治市社協介護サービスセンター大島 ・デイサービスセンター大島 ・訪問介護事業所(居宅介護事業所)
		伯方事業所
	上浦事業所	今治市社協デイサービスセンター上浦
	大三島事業所	今治市社協介護サービスセンター大三島 ・デイサービスセンター大三島
		今治市社協グループホームゆいの家
今治市社協グループホームゆいの里		
関前事業所	今治市社協デイサービスセンター関前	

平成20年4月現在

図表 1-43 社会福祉協議会業務一覧

大項目	活動内容		
	中項目	小項目	
地域の福祉活動	ふれあい福祉センター (校区社会福祉協議会)	今治市内校区社会福祉協議会における「小地域福祉活動」の支援 今治市内校区社会福祉協議会における主な小地域福祉活動	ふれあい型食会 ふれあい型配食サービス 小地域ネットワーク活動 ふれあい電話相談 ふれあい訪問相談 ミニディサービス 地域別サロン活動 福祉座談会 校区ボランティアスクール 地域ボランティアの発掘および育成組織化 三世代交流活動 環境美化運動 校区福祉フェスティバル
	生活福祉資金貸付事業	一般資金	更生資金 福祉資金 住宅資金 修学資金 療養・介護資金 災害援護資金
		離職者支援資金	
	今治市心記事相談所	具体的な相談事例	消費者保護問題 悪徳商法への対処相談 消費者金融問題 自己破産等の相談 権利擁護相談 成年後見制度ならびに任意後見制度に関する相談 各種福祉問題 一般的な悩みや相談
	在宅介護支援センター	高齢者に関する総合相談窓口	在宅介護や福祉全般に関する相談
	福祉サービス利用援助センター	福祉サービス利用援助事業	判断能力に不安のある方が安心して自立した生活を送れるようお手伝いする事業
	障害者生活支援センター	介護相談・福祉サービスの利用申請援助や当事者活動の支援等	障害にかかわる生活相談 福祉サービスの利用相談 情報の提供 ピア・カウンセリング いきいき生活探検プログラム 講座・集いの開催 当事者グループの活動について 当事者からの便り
	ボランティアセンター	ボランティア受給調整 各種ボランティア講座	
	体験学習センター	小中高校福祉体験学習協力事業	体験学習 ジュニアシンポ ジュニアサポーター活動
	子育て支援事業	講演会	
		子育てサポーター養成	保育サポートボランティア入門講座・健常児編 (保育サービス講習会)
		子育て支援講座	
		育児サロンの開催、支援	
		転勤族ウェルカムパーティ	
		親子交流事業	
	被虐待児受入施設支援事業		
手話通訳者等派遣事業	派遣調節(派遣内容)	医療・保険	
		職業	
		住宅	
		教育	
		育児	
	冠婚葬祭		
	教養		
	警察・司法		
	大会・会議・行事		
	公的機関		
	その他(上記以外で市が特に必要と認めたもの)		
	通訳研修		
	ライブラリー		
身体障害者奉仕員養成事業	養成講座紹介、事業のご案内、講座開催	手話/初中上級講座 要約書記/手書きパソコン前期後期	
介護サービス事業	通所介護(デイサービスセンター)	デイサービスセンター・市内9ヶ所	
	居宅介護支援	市内・2ヶ所	
	訪問介護(ヘルパー派遣)	市内・2ヶ所	
	訪問入浴介護	訪問入浴センター	
	福祉用具貸与・販売	福祉用具レンタルセンター	
	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	市内・2ヶ所	

④ボランティア等の活動状況

登録ボランティア数は個人、団体とも増加傾向にあり、平成19年度で個人127人、99団体である。

平成20年7月現在、本市の市民まちづくり推進課で把握されているNPO等市民活動団体は、320団体であり、そのうち福祉活動に関する団体が最も多く（125団体）、次にまちづくり活動（54団体）、文化・芸術活動（31団体）、青少年の育成（28団体）の順となっている。

図表 1-44 登録ボランティア数の推移

(1)登録ボランティアの状況

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
個人	87	88	110	127
登録団体	90	88	97	99

図表 1-45 活動分野別 NPO 等市民活動団体数

(2)NPO等市民活動団体の状況

活動分野	団体数
	H.20.7.1
福祉活動	125
まちづくり活動	54
青少年の育成	28
生活環境美化の活動	17
文化・芸術活動	31
国際交流活動	8
健康づくり	16
教育支援	6
その他	35
合計	320

注)平成20年7月1日現在、市民まちづくり推進課で把握している団体数である。

資料：市民まちづくり推進課（平成20年7月1日現在）

1-2-7 福祉関連施設の立地状況

今治市の福祉関連施設の立地状況等は、以下のとおりである。

図表 1-46 福祉関連施設数と情報提供・相談機能

施設の種類の	施設数				情報提供・相談機能			
	全体	旧今治市	旧越智郡 陸地部	旧越智郡 島しょ部	高齢者	障害者	母子・子育て	その他
特別養護老人ホーム	13	5	5	3				
養護老人ホーム	4	2	1	1				
軽費老人ホーム	9	4	5	0				
高齢者生活福祉センター	1	0	0	1				
有料老人ホーム	5	3	1	1				
グループリビング	1	0	1	0				
グループホーム	22	12	5	5				
デイサービス施設	8	1	2	5				
老人保健施設(介護老人保健施設)	11	8	2	1				
介護療養型医療施設	10	9	1	0				
老人福祉センター	7	0	5	2	○			○
老人憩いの家(老人ふれあいの家)	20	1	3	16				
在宅介護支援センター	20	6	8	6	○			
地域包括支援センター	3	1	1	1	○総合			
老人農園	12	12	0	0				
知的障害児通園施設	1	1	0	0		○	○	
障害児通園(デイサービス)事業施設	1	1	0	0				
重症心身障害児通園事業	1	1	0	0				
障害者 小規模作業所	6	3	2	1				
今治市障害者生活支援センター	1	1	0	0		○		
障害者地域活動支援センター	5	4	1	0		○		
相談支援センター	3	3	0	0		○		
障害者文化体育施設	1	1	0	0				
身体障害者 入所更生施設(県内0)	0	0	0	0				
身体障害者 入所授産施設(県内2)	0	0	0	0				
身体障害者 通所授産施設(県内5)	1	0	1	0				
知的障害者 入所更生施設(県内26)	2	2	0	0				
知的障害者 通所更生施設(県内5)	0	0	0	0				
知的障害者 入所授産施設(県内3)	0	0	0	0				
知的障害者 通所授産施設(県内14)	2	2	0	0				
知的障害者 通所療(県内2)	0	0	0	0				
身体障害者 療養入所施設(県内9)	1	1	0	0				
身体障害者 療養通所施設(県内1)	0	0	0	0				
共同生活介護(ケアホーム)	4	4	0	0				
共同生活援助(グループホーム)	12	11	1	0				
短期入所	4	4	0	0				
自立訓練(機能訓練)	1	1	0	0				
就労移行支援	1	1	0	0				
施設入所支援(県内2)	0	0	0	0				
生活介護	2	2	0	0				
就労継続支援(A型)	1	1	0	0				
精神障害者小規模通所授産施設	1	1	0	0				
精神障害者生活訓練施設	1	1	0	0				
保育所	41	17	11	13			○	
認可外保育所	8	8	0	0				
※幼稚園	19	14	3	2				
放課後児童クラブ	24	16	6	2				
児童館	9	2	6	1			○	
ファミリーサポートセンター	1	1	0	0			○	
母子生活支援施設	1	1	0	0				
総合福祉センター	1	1	0	0			○	
保健センター	8	1	2	5	○	○	○	○
隣保館	3	0	2	1				
公民館、公民館類似施設	43	17	10	16				

資料：市ホームページ（平成20年4月現在）

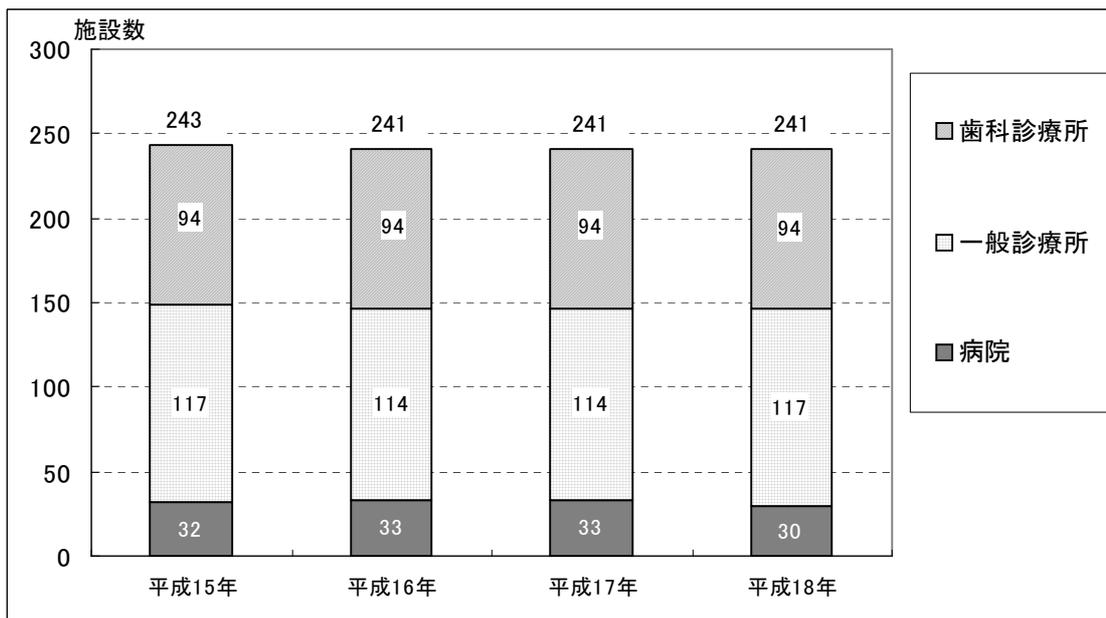
1-2-8 医療関係機関の状況

①施設数（病院、診療所、歯科診療所数）と施設率

本市の病院数は平成18年で病院30施設、一般診療所117施設、歯科診療所94施設で、あわせて241施設である。

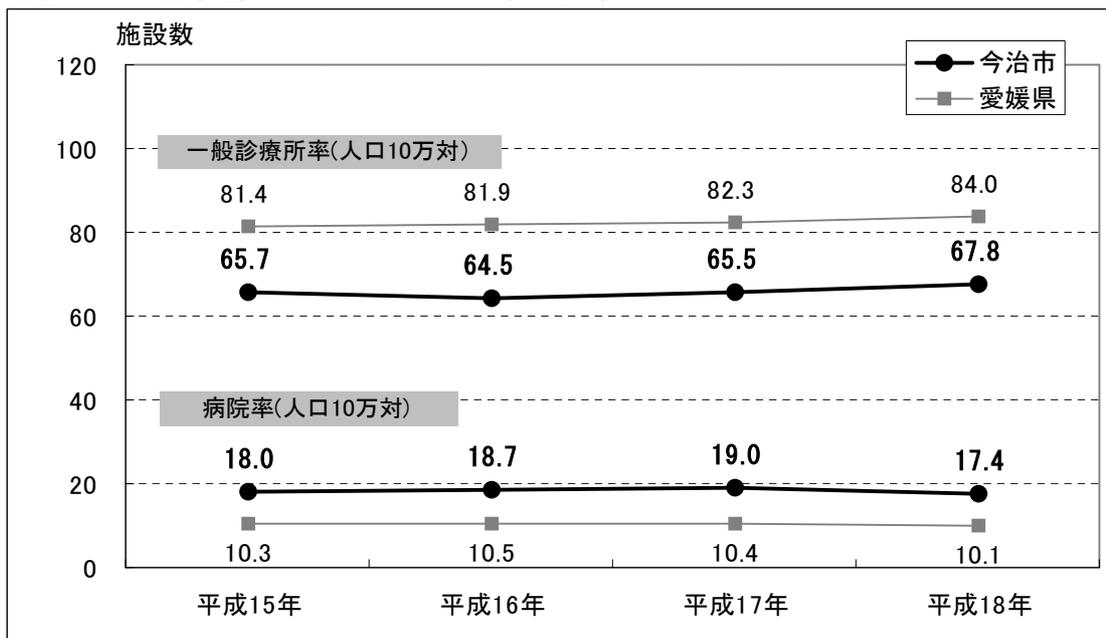
施設率を見ると、人口10万人に対する施設数について病院については愛媛県を上回るものの、一般診療所では下回っている。

図表 1-47 医療施設数（病院・診療所・歯科診療所）



資料：県保健統計年報

図表 1-48 医療施設率（人口10万対、病院・診療所）

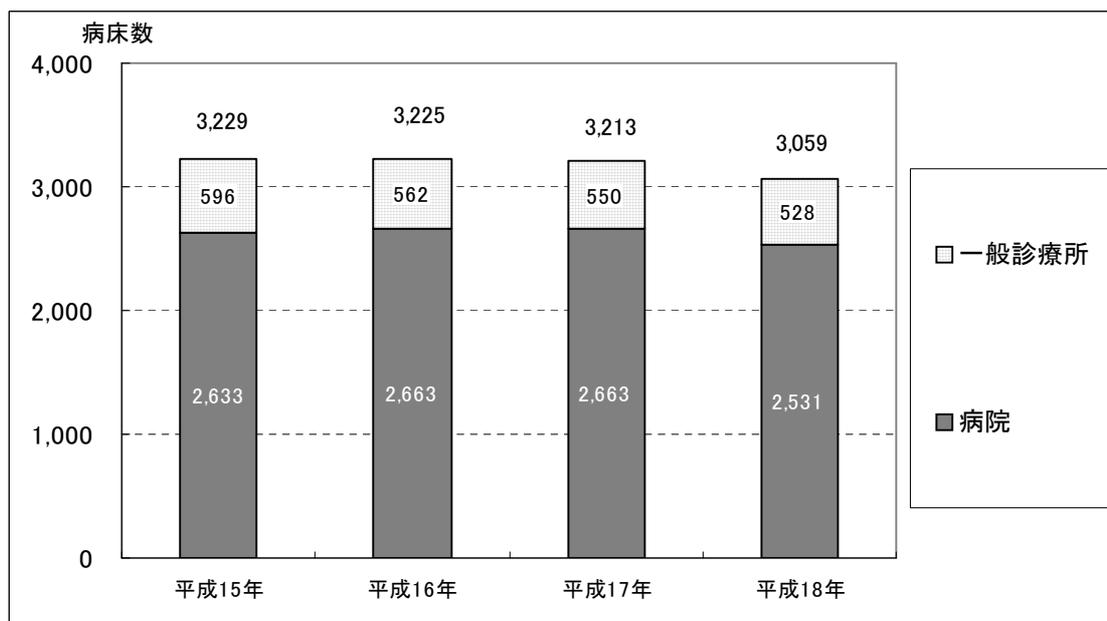


資料：県保健統計年報

②病床数（病院、診療所）

病床数は平成 18 年で病院 2,531 床、一般診療所 528 床で、あわせて 3,059 床である。平成 15 年から平成 18 年にかけて一般診療所の病床数が減少している。また平成 17 年から平成 18 年にかけて病院の病床数も減少している。

図表 1-49 病床数（病院・診療所）



資料：県保健統計年報

1-2-9 地域福祉関連の行政組織と主な業務内容等

部	課名	主な業務	生活課題等の相談機能	相談場所
健康福祉部	保険年金課	国民健康保険、国民年金、老人保険、重度心身障害者・母子家庭・乳幼児の医療費助成	一般年金相談。来所、電話相談。	保険年金課窓口
	健康推進課	健康診査・特定健診、在宅難病患者支援、精神保健福祉、栄養指導、予防接種・献血、島しょ診療所の施設管理	老人・子育て・思春期・心の相談	保健センター 健康推進課窓口(今治市中央保健センター) 各支所の健康推進課
	福祉総務課	福祉の総合調整・調査研究、民生委員・主任児童委員、戦傷病者・戦没者遺族の援護、福祉センター	民生委員・児童委員との連携、戦没者等の遺族に関する相談	民生児童委員360名 主任児童委員53名
	高齢介護課	介護保険、養護老人ホームへの入所、老人クラブ、高齢者への在宅サービス、老人福祉センター、包括支援センター	福祉サービスだけでなく日常生活上の様々な相談	地域包括支援センター 在宅介護支援センター 高齢介護課窓口 心配事相談所(今治市社会福祉協議会地域福祉課、各福祉センター、公民館等)
			介護保険申請・受給に関する苦情・相談	
	障害福祉課	障害者福祉、障害者福祉団体、障害者福祉センター、サン・アビリティーズ今治、知的障害児通園施設・障害児通園(ディサービス)事業施設、障害者地域活動支援センターときめき	福祉サービスや権利擁護の利用に関する相談等生活上の悩みを解消するための相談を実施 障害者の職業相談	今治市障害者生活支援センター 相談支援センター今治育成園 今治市障害者地域活動支援センターときめき 障害児通園施設ひよこ園 障害者文化体育施設サン・アビリティーズ今治
	子ども福祉課	保育所、母子生活支援施設、各種児童手当	母子の自立した生活を支援するための生活全般にわたる相談	各保育所 子ども福祉課窓口 母子生活支援施設
	子育て支援課	子育て支援、児童の健全育成、児童館、放課後児童クラブ、地域子育て支援センター、つどいの広場	子育てや発達、虐待などに関する相談 虐待や障害等に関する相談	子育て支援課窓口 今治ファミリーサポートセンター 地域子育て支援センター つどいの広場 市内児童館
援護課	生活保護、行旅病人、行旅死亡人	生活保護申請の相談	援護課窓口	
総合支所11カ所 健康福祉課、住民福祉課	健康推進課、福祉総務課、障害福祉課等の健康福祉部の業務内容に関すること	本庁各課で担当する各種相談	各支所 担当課窓口	
企画振興部	市民まちづくり推進課	市民活動の推進、男女共同参画の推進、市民との協働、その他	婦人諸問題相談、ドメスティックバイオレンス相談	市民まちづくり推進課窓口
	地域振興課	地域審議会、離島・過疎振興、離島交通・バス交通・渡船		
市民環境部	生活交通課	自治会、広報の配布、防犯協会、各地区住民センター、市民の安全安心対策、市民相談、人権擁護、その他	市民相談(法律相談等) 人権擁護に関すること	市民相談室 生活交通課窓口
消防本部	防災対策課	地域防災計画、防災対策、消防団、自主防災組織の育成・指導、その他		
教育委員会	社会教育課	生涯学習、各公民館の運営管理、同和教育、青少年センター、その他	いじめ・不登校・非行・家庭生活など青少年に関する悩み相談(青少年センター)	青少年センター

資料：福祉総務課

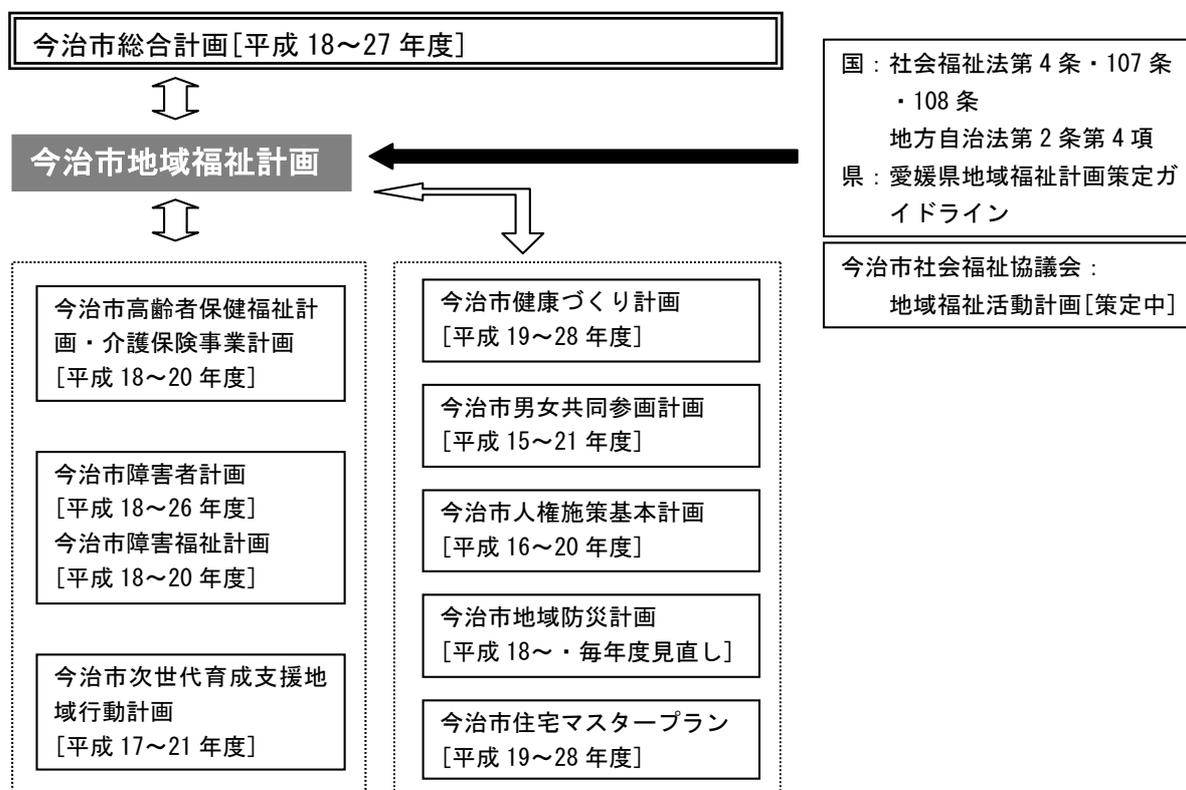
図表 1-50 主な相談窓口・件数等調査表(平成 19 年度)

課名	相談事業名	相談内容	件数(H20・3・31)
保険年金課	年金相談	一般年金相談。来所、電話相談。	4,369
健康推進課	健康相談	高齢者・子育て・思春期・心の相談	3,835
福祉総務課	民生委員・児童委員訪問活動	高齢者・子ども・障害者などの福祉サービスだけでなく生活全般に関する相談・支援	14,353
高齢介護課	心配ごと相談	福祉サービスだけでなく日常生活上の様々な相談	650
	愛媛県下各市町介護保険苦情・相談	介護保険申請・受給に関する苦情・相談	519
	包括的支援事業における「総合相談・実態把握」	初期段階での相談及び継続的な相談・支援、サービス提供機関や専門相談機関への紹介、継続支援のためのモニタリング。	24,247
障害福祉課	今治市障害者生活支援センター(主として身体障害)	福祉サービスや権利擁護の利用に関する相談等生活上の悩みを解消するための相談を実施	3,617
	相談支援センター 今治育成園(主として知的障害)		642
	今治市障害者地域活動支援センター ときめき(主として精神障害)		2,069
こども福祉課	母子自立支援員相談	母子の自立した生活を支援するための生活全般にわたる相談	926
子育て支援課	子どもと家庭の相談	子育てや発達、虐待などに関する相談	1,107
援護課	生活保護の相談	生活保護申請の相談	349

資料：福祉総務課

1-3 上位・関連計画

「今治市地域福祉計画」は社会福祉法、地方自治法及び愛媛県地域福祉計画策定ガイドラインに従い策定されるもので、今治市総合計画に基づいた計画である。また今治市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、今治市障害者計画、今治市次世代育成支援地域行動計画の上位計画となるものであり、今治市健康づくり計画、今治市男女共同参画計画、今治市人権施策基本計画、今治市地域防災計画、今治市住宅マスタープランと関連する計画となる。



1-3-1 今治市総合計画

地域資源の活用と地域を支える人材の育成により地域力を高め、今治市を持続的に発展させ、ゆとりと彩りのあるまちづくりをみんなで実現することを将来像として設定されており、施策の展開方向の柱に、次代を担う人材育成のための子育てや教育の支援、誰もが安心して安全に健康で快適に暮らせる地域社会の構築のための地域福祉の向上、保健・医療の充実、防災体制の充実等が示されている。

【今治市総合計画】

(平成18年12月)

【期間】 基本構想

平成18年12月20日～
平成28年3月31日

[今治市の将来像]

ゆとり彩りものづくり みんなで奏でる **海響都市 いまばり**

施策の大綱Ⅰ 産業振興と交流が響き合う海の都のまちづくり

施策の大綱Ⅱ 次代を担う人材育成を行い自己実現が可能なまちづくり

(抜粋)

- 1 子どもが真ん中の個性豊かな地域社会の形成
(1) 子どもを中心とした豊かな人間性を育むまちづくり

施策の大綱Ⅲ 地域特性を活かしてみんなで創る多彩で魅力的なまちづくり

(抜粋)

- 1 健康で安心して安全に暮らせる地域社会の形成
(1) 安心して安全に暮らせるまちづくり
(2) 健康で快適に暮らせるまちづくり

1-3-2 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

新予防給付・地域密着型サービスの展開を勘案した基本方針を目標に推進し、高齢者が身近な地域で安心して健康に暮らせる施策を進め、市民一人ひとりがおもいやりの心で支え合い、地域福祉活動を積極的に進める今治市を目指すとしている。

【高齢者保健福祉計画・ 介護保険事業計画】

(第3期平成18年3月)

【期間】

平成18年度～20年度

[将来像]

おもいやりの心で支え合い、安心して健康に暮らせるまち

基本方針

- ① 地域ケア体制の整備充実及び地域福祉活動の推進
～協働で支え合う地域社会を目指して～
- ② 地域とともに歩む総合福祉サービスの推進
～高齢者が積極的に社会参加ができる地域社会を目指して～
- ③ 生涯健康づくりの推進
～誰もが健康で過ごせる地域社会を目指して～
- ④ 予防重視型の介護サービスの推進
～介護予防・地域で支え合う介護保険を目指して～

1-3-3 今治市障害者計画・障害福祉計画

障害の有無にかかわらず、市民の誰もが相互に人格と個性を尊重し、支え合う「共生社会」の実現を目指すとしている。

【今治市障害者計画・ 障害福祉計画】

(平成19年3月)

【期間】

障害者計画:

平成18年度～26年度

障害福祉計画:

(第1期)平成18年度～20年度

(第2期)平成21年度～23年度

(第3期)平成24年度～26年度

【基本理念】

みんなで奏で 快適に暮らせるまちづくり
～住みなれた いまばりで 暮らせるまちへ～

基本目標

- (1) 障害者の自立の確立
- (2) 社会参加の促進
- (3) 障害の重度化・多様化、障害者の高齢化への対応
- (4) 障害福祉サービスの充実
- (5) 障害者福祉施策の推進
- (6) 障害者にやさしい健康・福祉のまち

1-3-4 今治市次世代育成支援地域行動計画

基本的な考え方を8つの視点で整理し、目指す方向を設定して、子育て家庭や子ども自身を支えるさまざまなサービスの充実はもとより、市民の誰もが結婚や出産、仕事に楽しみや希望を感じながら安心して生活できる豊かな地域社会の構築や家庭における子育て力、教育力を高めるための親の成長支援、次代の親となる世代への教育など、子育てを社会全体で支える環境づくりを目指すとしている。

【今治市次世代育成支援 地域行動計画】

(平成17年3月)

【期間】

平成17年度～21年度

【計画が目指す方向】

うちの子 よその子 みんなの子 子育て支援の^{まち}都市 いまばり

【視点】(基本的な考え方)

- ① 子どもの視点
- ② 次代の親づくりという視点
- ③ サービス利用者の視点
- ④ 社会全体による支援の視点
- ⑤ すべての子どもと家庭への支援の視点
- ⑥ 地域における社会資源の効果的な活用の視点
- ⑦ サービスの質の視点
- ⑧ 地域特性の視点

基本目標

- 目標1 すべての子育て家庭を支援する
- 目標2 働きながら子育てをする人を支援する
- 目標3 学習と育ちを支援する
- 目標4 子どもの生活環境と安全を支援する

